

第4【経理の状況】

1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下、「四半期連結財務諸表規則」という。）第1条の2第1号イ及び第2号に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、四半期連結財務諸表規則第93条の規定により、国際会計基準（IAS）第34号「期中財務報告」（以下、IAS第34号）に準拠して作成しております。

（注）第3四半期連結会計期間（自 2020年10月1日 至 2020年12月31日）における当第3四半期連結会計期間を「当第3四半期」、前第3四半期連結会計期間を「前第3四半期」と記載し、第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）における当第3四半期連結累計期間を「当第3四半期累計」、前第3四半期連結累計期間を「前第3四半期累計」と記載し、連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）における当連結会計年度を「当年度」、前連結会計年度を「前年度」と記載しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（自 2020年10月1日 至 2020年12月31日）及び第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）に係る要約四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【要約四半期連結財務諸表】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記番号	前年度末 (2020年 3月31日)	当第3四半期末 (2020年12月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	6	451,857	467,420
売上債権		879,454	562,184
その他の債権		93,428	96,678
棚卸資産		238,070	280,285
その他の流動資産	11	214,130	348,851
(小計)		1,876,939	1,755,418
売却目的で保有する資産	7	14,182	10,369
流動資産合計		1,891,121	1,765,787
非流動資産			
有形固定資産		570,170	559,738
のれん		36,709	39,610
無形資産		107,213	118,093
持分法で会計処理されている投資		150,719	152,833
その他の投資		131,765	171,093
繰延税金資産		106,636	56,122
その他の非流動資産		193,112	167,281
非流動資産合計		1,296,324	1,264,770
資産合計		3,187,445	3,030,557
負債及び資本			
負債			
流動負債			
仕入債務		478,970	436,732
その他の債務		390,917	306,385
社債、借入金及びリース債務	10	199,450	200,876
未払法人所得税		50,652	7,117
引当金		51,769	50,651
その他の流動負債	11	192,767	219,418
(小計)		1,364,525	1,221,179
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	7	1,083	1,528
流動負債合計		1,365,608	1,222,707
非流動負債			
社債、借入金及びリース債務		206,119	144,633
退職給付に係る負債		190,353	175,111
引当金		30,652	25,474
繰延税金負債		10,370	4,262
その他の非流動負債		35,908	26,983
非流動負債合計		473,402	376,463
負債合計		1,839,010	1,599,170
資本			
資本金		324,625	324,625
資本剰余金		237,654	242,816
自己株式		△59,614	△59,451
利益剰余金		735,920	795,717
その他の資本の構成要素	8	2,371	36,659
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,240,956	1,340,366
非支配持分		107,479	91,021
資本合計		1,348,435	1,431,387
負債及び資本合計		3,187,445	3,030,557

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第3四半期累計 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上収益	5, 11	2,752,028	2,526,200
売上原価		△1,974,354	△1,785,347
売上総利益		777,674	740,853
販売費及び一般管理費		△641,180	△612,114
その他の収益	12	14,137	39,464
その他の費用		△29,158	△12,463
営業利益	5	121,473	155,740
金融収益	13	5,462	4,633
金融費用	13	△3,387	△2,990
持分法による投資利益		11,047	6,697
税引前四半期利益		134,595	164,080
法人所得税費用		△35,696	△42,661
四半期利益		98,899	121,419
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		99,904	114,398
非支配持分		△1,005	7,021
合計		98,899	121,419
1株当たり四半期利益	14		
基本的1株当たり四半期利益(円)		492.91	571.25
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		492.75	570.83

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第3四半期累計 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益		98,899	121,419
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		7,783	26,212
確定給付制度の再測定		3,135	△15,324
持分法適用会社のその他の包括利益持分		50	190
		10,968	11,078
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△2,380	7,530
キャッシュ・フロー・ヘッジ		△1	△21
持分法適用会社のその他の包括利益持分		259	1,618
		△2,122	9,127
税引後その他の包括利益		8,846	20,205
四半期包括利益		107,745	141,624
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		109,125	134,255
非支配持分		△1,380	7,369
合計		107,745	141,624

【要約四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第3四半期 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上収益	5, 11	923, 265	894, 363
売上原価		△657, 252	△626, 244
売上総利益		266, 013	268, 119
販売費及び一般管理費		△212, 238	△204, 100
その他の収益	12	9, 022	31, 915
その他の費用		△12, 384	△2, 442
営業利益	5	50, 413	93, 492
金融収益	13	1, 420	1, 227
金融費用	13	△1, 046	△1, 517
持分法による投資利益		3, 003	2, 860
税引前四半期利益		53, 790	96, 062
法人所得税費用		△16, 840	△24, 840
四半期利益		36, 950	71, 222
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		36, 245	67, 270
非支配持分		705	3, 952
合計		36, 950	71, 222
1株当たり四半期利益	14		
基本的1株当たり四半期利益(円)		178.83	335.89
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		178.77	335.66

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第3四半期 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益		36, 950	71, 222
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		5, 360	13, 113
確定給付制度の再測定		4, 967	9, 001
持分法適用会社のその他の包括利益持分		113	78
		10, 440	22, 192
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		7, 825	3, 143
キャッシュ・フロー・ヘッジ		81	—
持分法適用会社のその他の包括利益持分		881	805
		8, 787	3, 948
税引後その他の包括利益		19, 227	26, 140
四半期包括利益		56, 177	97, 362
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		55, 009	93, 238
非支配持分		1, 168	4, 124
合計		56, 177	97, 362

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第3四半期累計 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)

(単位：百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
		資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2019年 4月 1日残高		324,625	235,455	△29,556	576,857	24,674	1,132,055	121,575	1,253,630
四半期利益					99,904		99,904	△1,005	98,899
その他の包括利益	8					9,221	9,221	△375	8,846
四半期包括利益		—	—	—	99,904	9,221	109,125	△1,380	107,745
自己株式の取得				△67			△67		△67
自己株式の処分				3			3		3
株式報酬取引			267	40			307		307
剰余金の配当					△32,429		△32,429	△2,900	△35,329
利益剰余金への振替					3,731	△3,731	—		—
非支配持分の取得及び 売却による増減額			△53				△53	87	34
子会社の取得及び売却 による増減額			△187		187		—	△10,521	△10,521
その他			20		1	△1	20	185	205
2019年12月31日残高		324,625	235,502	△29,580	648,251	30,163	1,208,961	107,046	1,316,007

当第3四半期累計 (自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日)

(単位：百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
		資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2020年 4月 1日残高		324,625	237,654	△59,614	735,920	2,371	1,240,956	107,479	1,348,435
四半期利益					114,398		114,398	7,021	121,419
その他の包括利益	8					19,857	19,857	348	20,205
四半期包括利益		—	—	—	114,398	19,857	134,255	7,369	141,624
自己株式の取得				△97			△97		△97
自己株式の処分			2	3			5		5
株式報酬取引			755	257			1,012		1,012
剰余金の配当	9				△40,052		△40,052	△2,489	△42,541
利益剰余金への振替					△14,432	14,432	—		—
非支配持分の取得及び 売却による増減額			4,951				4,951	△22,700	△17,749
子会社の取得及び売却 による増減額			△33		4		△29	921	892
その他			△513		△121	△1	△635	441	△194
2020年12月31日残高		324,625	242,816	△59,451	795,717	36,659	1,340,366	91,021	1,431,387

(4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	注記番号	前第3四半期累計 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		134,595	164,080
減価償却費、償却費及び減損損失		159,579	125,333
引当金の増減額 (△は減少)		△33,856	△8,453
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)		△21,736	△20,593
受取利息及び受取配当金		△4,676	△3,365
支払利息		3,074	2,342
持分法による投資損益 (△は益)		△11,047	△6,697
子会社株式売却損益 (△は益)		△6,328	△26,645
売上債権の増減額 (△は増加)		287,379	319,804
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△110,967	△42,578
仕入債務の増減額 (△は減少)		△39,255	△43,636
その他	6	△130,287	△181,680
小計		226,475	277,912
利息の受取額		1,857	985
配当金の受取額		4,866	4,310
利息の支払額		△3,101	△2,398
法人所得税の支払額		△13,326	△81,380
営業活動によるキャッシュ・フロー		216,771	199,429
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形資産の取得による支出		△98,977	△92,087
投資有価証券の売却による収入		15,898	3,972
子会社及び事業の売却による収支 (△は支出)		40,242	41,685
貸付金の回収による収入		1,495	11,677
短期投資の純増減額 (△は増加)		△1,723	△8,197
その他		△1,463	1,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		△44,528	△41,261
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金等の純増減額 (△は減少)		41,557	14,752
長期借入金及び社債の発行による収入		3	463
長期借入金の返済及び社債の償還による支出	10	△40,178	△55,173
リース債務の支払額		△52,243	△54,944
自己株式の取得による支出		△67	△97
親会社の所有者への配当金の支払額	9	△32,429	△40,052
非支配持分の取得による支出		—	△13,184
その他		△96	1,346
財務活動によるキャッシュ・フロー		△83,453	△146,889
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		88,790	11,279
現金及び現金同等物の期首残高		416,742	453,036
現金及び現金同等物の為替変動による影響		△376	4,686
現金及び現金同等物の四半期末残高	6	505,156	469,001

【要約四半期連結財務諸表注記】

1. 報告企業

富士通株式会社（以下、当社）は、日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）、並びに当社グループの関連会社に対する持分により構成されております。当社グループは、ICT分野において、各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能、かつ高品質の製品及び電子デバイスの開発、製造、販売から保守運用までを総合的に提供する、トータルソリューションビジネスを行っております。

2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、四半期連結財務諸表規則第1条の2第1号イ及び第2号に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、四半期連結財務諸表規則第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しており、年度の連結財務諸表で要求されるすべての情報を含んでおりません。要約四半期連結財務諸表は、2020年3月31日に終了した前年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

当要約四半期連結財務諸表は2021年2月3日に当社代表取締役社長 時田 隆仁及び最高財務責任者（CFO） 磯部 武司によって承認されております。

連結財務諸表は、連結財政状態計算書における以下の重要な項目を除き、取得原価を基礎として作成されております。

- ・公正価値で測定する金融商品
- ・確定給付負債または資産（確定給付制度債務の現在価値から制度資産の公正価値を控除して測定）

連結財務諸表は当社の機能通貨である日本円で表示しております。日本円で表示している財務情報は、原則として百万円未満を四捨五入して表示しております。

3. 重要な会計方針

当要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前年度において適用したものと同一であります。

4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

IFRSに準拠した連結財務諸表の作成において、経営陣は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用に影響を与える判断、見積り及び仮定を必要としておりますが、実際の結果と異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した連結会計期間及び影響を受ける将来の連結会計期間において認識されます。

当要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える見積り及び判断は、前年度と同様であります。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明な状況にありますが、グローバルな経済活動は、下期から徐々に回復に向かい企業活動が再開するものの、年度内の正常化までには至らないと想定しております。

新型コロナウイルス感染症に関連する仮定についての重要な変更はありません。

5. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績評価のために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、経営組織の形態、製品・サービスの特性に基づき、複数の事業セグメントを集約した上で、「テクノロジーソリューション」、「ユビキタスソリューション」、「デバイスソリューション」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントに含まれる主な製品及びサービスの種類は以下のとおりであります。

① テクノロジーソリューション

情報通信システムの構築などを行うソリューション/SI、クラウドサービスやアウトソーシング、保守サービスを中心とする「ソリューション・サービス」、ICTの基盤となる、サーバやストレージシステムなどのシステムプロダクトと携帯電話基地局や光伝送システムなどの通信インフラを提供するネットワークプロダクトにより構成される「システムプラットフォーム」、海外においてソリューション・サービスを提供する「海外リージョン」により構成されています。

② ユビキタスソリューション

パソコンなどの「クライアントコンピューティングデバイス」により構成されています。

③ デバイスソリューション

半導体パッケージ、電池をはじめとする「電子部品」により構成されています。

テクノロジーソリューションへ経営資源の集中を進めるビジネスモデル変革が進み、ビジネス構造が大きく変わったことから、当第1四半期にセグメント区分の見直しを行っております。主な変更内容としては従前の「その他」及び「消去又は全社」（売上収益に係るセグメント間取引の消去を除く）をテクノロジーソリューションに含めました。現状の組織体制と、開示するセグメント区分を一致させるマネジメント・アプローチの視点をより厳密に反映させることを目的とした変更となります。当該区分変更により、前第3四半期累計及び前第3四半期を変更後の区分にて表示しております。

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「3. 重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

当社グループの資金調達（金融収益及び金融費用を含む）及び持分法による投資利益については当社グループ全体で管理しているため、事業セグメントに配分しておりません。

セグメント間の取引は独立企業間価格で行っております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、営業利益及びその他の項目の金額に関する情報
(第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期累計 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)					
	報告セグメント					
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	全社消去	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部収益	2,233,554	289,472	229,002	2,752,028	—	2,752,028
セグメント間収益	20,780	63,401	11,190	95,371	△95,371	—
収益合計	2,254,334	352,873	240,192	2,847,399	△95,371	2,752,028
営業利益	104,774	22,847	△6,148	121,473	—	121,473
金融収益						5,462
金融費用						△3,387
持分法による投資利益						11,047
税引前四半期利益						134,595

	当第3四半期累計 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)					
	報告セグメント					
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	全社消去	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部収益	2,112,122	206,542	207,536	2,526,200	—	2,526,200
セグメント間収益	18,869	35,189	6,635	60,693	△60,693	—
収益合計	2,130,991	241,731	214,171	2,586,893	△60,693	2,526,200
営業利益	94,699	39,696	21,345	155,740	—	155,740
金融収益						4,633
金融費用						△2,990
持分法による投資利益						6,697
税引前四半期利益						164,080

(第3四半期連結会計期間)

	前第3四半期 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)					
	報告セグメント					
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	全社消去	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部収益	763,118	92,814	67,333	923,265	—	923,265
セグメント間収益	6,956	18,648	4,200	29,804	△29,804	—
収益合計	770,074	111,462	71,533	953,069	△29,804	923,265
営業利益	40,905	8,844	664	50,413	—	50,413
金融収益						1,420
金融費用						△1,046
持分法による投資利益						3,003
税引前四半期利益						53,790

	当第3四半期 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)					
	報告セグメント					
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	全社消去	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部収益	747,731	74,006	72,626	894,363	—	894,363
セグメント間収益	5,788	10,122	2,892	18,802	△18,802	—
収益合計	753,519	84,128	75,518	913,165	△18,802	894,363
営業利益	52,372	30,903	10,217	93,492	—	93,492
金融収益						1,227
金融費用						△1,517
持分法による投資利益						2,860
税引前四半期利益						96,062

(注) 1. 売上収益における「全社消去」はセグメント間取引の消去であります。

(3) 製品及びサービスごとの情報

(第3四半期連結累計期間)

外部収益

	前第3四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
	百万円	百万円
テクノロジーソリューション		
サービス	1,888,765	1,750,314
システムプラットフォーム(注)1	321,946	343,353
その他	22,843	18,455
ユビキタスソリューション		
クライアントコンピューティングデバイス	289,472	206,542
デバイスソリューション		
電子部品	229,002	207,536
合計	2,752,028	2,526,200

(第3四半期連結会計期間)

外部収益

	前第3四半期 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
	百万円	百万円
テクノロジーソリューション		
サービス	647,776	619,784
システムプラットフォーム(注)1	109,053	122,226
その他	6,289	5,721
ユビキタスソリューション		
クライアントコンピューティングデバイス	92,814	74,006
デバイスソリューション		
電子部品	67,333	72,626
合計	923,265	894,363

(注) 1. 各種サーバ、光伝送システム、携帯電話基地局など

(4) 地域ごとの情報

(第3四半期連結累計期間)

外部収益

	前第3四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
	百万円	百万円
国内(日本)	1,830,194	1,674,239
海外		
EMEA(注)1	514,671	479,946
アメリカ	150,122	124,631
アジア	200,666	192,847
オセアニア	56,375	54,537
合計	2,752,028	2,526,200

(第3四半期連結会計期間)

外部収益

	前第3四半期 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
	百万円	百万円
国内(日本)	603,904	588,414
海外		
EMEA(注)1	184,695	179,422
アメリカ	46,390	41,473
アジア	68,588	66,986
オセアニア	19,688	18,068
合計	923,265	894,363

(注) 1. EMEA(欧州・中近東・アフリカ)

(注) 2. 外部収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(注) 3. 個別に区分して開示すべき重要な国はありません。

(注) 4. 当第1四半期に区分の見直しを行っております。EMEA(欧州・中近東・インド・アフリカ)に含まれていたインドをアジアに含めて表示しております。当該区分変更により、前第3四半期累計及び前第3四半期を変更後の区分にて表示しております。

6. 現金及び現金同等物

当第3四半期末(2020年12月31日)

連結キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物の四半期末残高469,001百万円には売却目的で保有する資産に分類した現金及び現金同等物1,581百万円が含まれております。

前第3四半期累計(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フローのその他には主に、契約資産の増加額112,166百万円、従業員賞与にかかる未払費用の減少額38,242百万円及び消費税にかかる未払金の減少額17,463百万円が含まれております。

当第3四半期累計(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フローのその他には主に、契約資産の増加額119,757百万円、従業員賞与にかかる未払費用の減少額57,977百万円及び消費税にかかる未払金の減少額22,941百万円が含まれております。

7. 売却目的で保有する資産

	前年度末 (2020年 3月31日)	当第3四半期末 (2020年12月31日)
	百万円	百万円
売却目的で保有する資産	14,182	10,369
売却目的で保有する資産 に直接関連する負債	1,083	1,528

前年度末

主に売却を決定した土地、建物及び構築物等の有形固定資産や子会社の保有する資産及び負債、関連会社株式等を売却目的保有に分類しております。これらの資産及び負債は期末日から1年以内に売却することを予定しております。

当第3四半期末

主に売却を決定した土地、建物及び構築物等の有形固定資産や子会社の保有する資産及び負債等を売却目的保有に分類しております。これらの資産及び負債は期末日から1年以内に売却することを予定しております。

8. 資本及びその他の資本項目

その他の資本の構成要素及びその他の包括利益の各項目の増減

	前第3四半期累計 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日)
	百万円	百万円
在外営業活動体の換算差額		
期首残高	△15,694	△30,095
その他の包括利益	△1,711	8,722
その他	—	—
期末残高	△17,405	△21,373
キャッシュ・フロー・ヘッジ		
期首残高	8	△289
その他の包括利益	△7	454
その他	—	—
期末残高	1	165
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産		
期首残高	40,360	32,755
その他の包括利益	7,816	26,349
その他	△609	△1,237
期末残高	47,567	57,867
確定給付制度の再測定		
期首残高	—	—
その他の包括利益	3,123	△15,668
その他	△3,123	15,668
期末残高	—	—
その他の資本の構成要素合計		
期首残高	24,674	2,371
その他の包括利益	9,221	19,857
その他	△3,732	14,431
期末残高	30,163	36,659

9. 配当金

配当金の支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月28日 取締役会	普通株式	20,024	100円	2020年3月31日	2020年6月1日	利益剰余金
(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年10月27日 取締役会	普通株式	20,028	100円	2020年9月30日	2020年11月25日	利益剰余金

10. 社債

当第3四半期累計（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

償還期限が到来した普通社債35,000百万円を償還しております。その内訳は、第37回無担保社債20,000百万円（利率 年0.352%、発行年月日2015年7月22日、償還期限2020年7月22日）及び第34回無担保社債15,000百万円（利率 年0.644%、発行年月日2013年10月16日、償還期限2020年10月16日）であります。

11. 売上収益

(1) 売上収益の分解

当社グループは売上収益を顧客の所在地を基礎とした地域別に分解しております。

分解した地域別の売上収益と報告セグメントとの関係は以下のとおりです。

なお、テクノロジーソリューションへ経営資源の集中を進めるビジネスモデル変革が進み、ビジネス構造が大きく変わったことから、当第1四半期にセグメント区分の見直しを行っております。主な変更内容としては従前の「その他」及び「消去又は全社」をテクノロジーソリューションに含めております。また、当第1四半期に地域区分の見直しを行っており、EMEIA(欧州・中近東・インド・アフリカ)に含まれていたインドをアジアに含めて表示しております。これらの区分変更により、前第3四半期累計及び前第3四半期を変更後の区分にて表示しております。

(第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期累計（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）					
	日本	EMEA	アメリカ	アジア	オセアニア	連結計
外部収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
テクノロジーソリューション	1,557,863	416,640	116,637	86,083	56,331	2,233,554
ユビキタスソリューション	191,374	86,960	—	11,138	—	289,472
デバイスソリューション	80,957	11,071	33,485	103,445	44	229,002
合計	1,830,194	514,671	150,122	200,666	56,375	2,752,028

	当第3四半期累計（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）					
	日本	EMEA	アメリカ	アジア	オセアニア	連結計
外部収益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
テクノロジーソリューション	1,498,375	392,836	95,992	70,419	54,500	2,112,122
ユビキタスソリューション	127,576	77,534	—	1,432	—	206,542
デバイスソリューション	48,288	9,576	28,639	120,996	37	207,536
合計	1,674,239	479,946	124,631	192,847	54,537	2,526,200

(注) 1. EMEA (欧州・中近東・アフリカ)

(注) 2. リースから生じる売上収益も含まれております。

(第3四半期連結会計期間)

外部収益	前第3四半期(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)					
	日本	EMEA	アメリカ	アジア	オセアニア	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
テクノロジーソリューション	525,287	149,634	37,852	30,671	19,674	763,118
ユビキタスソリューション	59,078	31,672	—	2,064	—	92,814
デバイスソリューション	19,539	3,389	8,538	35,853	14	67,333
合計	603,904	184,695	46,390	68,588	19,688	923,265

外部収益	当第3四半期(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)					
	日本	EMEA	アメリカ	アジア	オセアニア	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
テクノロジーソリューション	525,274	148,726	30,302	25,369	18,060	747,731
ユビキタスソリューション	46,091	27,459	—	456	—	74,006
デバイスソリューション	17,049	3,237	11,171	41,161	8	72,626
合計	588,414	179,422	41,473	66,986	18,068	894,363

(注) 1. EMEA (欧州・中近東・アフリカ)
(注) 2. リースから生じる売上収益も含まれております。

(2) 契約資産及び契約負債

前年度末(2020年3月31日)及び当第3四半期末(2020年12月31日)における契約資産の残高はそれぞれ、94,344百万円、214,813百万円であります。前年度末(2020年3月31日)及び当第3四半期末(2020年12月31日)における契約負債の残高はそれぞれ、160,081百万円、170,922百万円であります。

なお、要約四半期連結財政状態計算書において、契約資産及び契約負債はそれぞれ、その他の流動資産及びその他の流動負債に含めて表示しております。

12. その他の収益及びその他の費用

当第3四半期累計(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

当社と株式会社ティーガイア(以下、ティーガイア)は、2020年8月31日に、株式会社富士通パーソナルズの携帯端末販売代理店事業を承継する新会社の株式をティーガイアに譲渡することで合意し、2020年11月2日、当該譲渡が完了したことにより、譲渡に伴う収益25,447百万円を計上しております。

13. 金融収益及び金融費用

(第3四半期連結累計期間)

金融収益

	前第3四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
	百万円	百万円
受取利息	1,817	905
受取配当金	2,859	2,460
為替差益	100	69
その他	686	1,199
合計	5,462	4,633

金融費用

	前第3四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
	百万円	百万円
支払利息	3,074	2,342
その他	313	648
合計	3,387	2,990

(第3四半期連結会計期間)

金融収益

	前第3四半期 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
	百万円	百万円
受取利息	403	271
受取配当金	549	511
為替差益	412	—
その他	56	445
合計	1,420	1,227

金融費用

	前第3四半期 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
	百万円	百万円
支払利息	1,010	735
為替差損	—	517
その他	36	265
合計	1,046	1,517

14. 1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎

(第3四半期連結累計期間)

(1) 基本的1株当たり四半期利益

	前第3四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	99,904	114,398
基本的加重平均普通株式数(千株)	202,683	200,260
基本的1株当たり四半期利益(円)	492.91	571.25

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益

	前第3四半期累計 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	99,904	114,398
子会社及び関連会社の発行する潜在株式に係る調整額(百万円)	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益(百万円)	99,904	114,398
基本的加重平均普通株式数(千株)	202,683	200,260
条件付発行可能株式による調整(千株)	64	148
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する加重平均普通株式数(千株)	202,747	200,408
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	492.75	570.83

(第3四半期連結会計期間)

(1) 基本的1株当たり四半期利益

	前第3四半期 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	36,245	67,270
基本的加重平均普通株式数(千株)	202,683	200,271
基本的1株当たり四半期利益(円)	178.83	335.89

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益

	前第3四半期 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期 (自2020年10月1日 至2020年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	36,245	67,270
子会社及び関連会社の発行する潜在株式に係る調整額(百万円)	—	—
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期利益(百万円)	36,245	67,270
基本的加重平均普通株式数(千株)	202,683	200,271
条件付発行可能株式による調整(千株)	68	137
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する加重平均普通株式数(千株)	202,751	200,408
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	178.77	335.66

15. 金融商品の公正価値

(1) 公正価値の算定方法

デリバティブ

契約を締結している金融機関から提示された価格や利用可能な情報に基づく適切な評価方法により見積っております。

株式

活発な市場での公表価格が入手できる場合は、公表価格を用いております。活発な市場での公表価格が入手できない場合は、将来キャッシュ・フローを割引く方法、又はその他の適切な評価方法により見積っております。

債券

活発な市場での公表価格が入手できる場合は、公表価格を用いております。活発な市場での公表価格が入手できない場合は、取引先金融機関から提示された価格に基づく適切な評価方法により見積っております。

社債

市場価格のあるものは市場価格に基づき、市場価格のないものは元利金の合計額を当該社債の残存期間及び信用リスクを加味した利率で割引いた現在価値により算定しております。

長期借入金

元利金の合計額を新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割引いた現在価値により算定しております。

(2) 償却原価で測定する金融資産及び金融負債

	前年度末 (2020年3月31日)		当第3四半期末 (2020年12月31日)	
	帳簿価額 百万円	公正価値 百万円	帳簿価額 百万円	公正価値 百万円
資産				
償却原価で測定する金融資産				
債券（非流動）	2,666	2,598	2,796	2,786
合計	2,666	2,598	2,796	2,786
負債				
償却原価で測定する金融負債				
社債（非流動）	39,967	40,223	9,990	10,058
長期借入金（非流動）	47,676	47,768	27,979	28,089
合計	87,643	87,991	37,969	38,147

償却原価で測定する金融資産及び金融負債のうち、流動資産又は流動負債に分類されるものについては、帳簿価額が公正価値の合理的な近似値となっております。

(3) 公正価値で測定する金融資産及び金融負債

公正価値のヒエラルキー

レベル1：同一の資産又は負債に関する活発な市場での公表価格により測定された公正価値（無調整）

レベル2：レベル1以外の、観察可能なインプットを直接又は間接的に使用して測定された公正価値

レベル3：重要な観察不能なインプットを含む評価方法により測定された公正価値

	前年度末（2020年3月31日）				当第3四半期末（2020年12月31日）			
	公正価値				公正価値			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計	レベル1	レベル2	レベル3	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
資産								
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産								
デリバティブ	—	1,171	—	1,171	—	532	—	532
債券	—	—	15,147	15,147	—	—	18,969	18,969
株式等	1,536	—	4,813	6,349	1,810	—	4,103	5,913
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産								
株式等	48,858	25	58,538	107,421	88,525	29	58,426	146,980
合計	50,394	1,196	78,498	130,088	90,335	561	81,498	172,394
負債								
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債								
デリバティブ	—	705	—	705	—	878	—	878
合計	—	705	—	705	—	878	—	878

当第3四半期累計において、ヒエラルキーレベル3で公正価値測定を行っている金融資産の重要な変動は生じておりません。

16. 関連当事者

当第3四半期累計（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

種類	会社等の名称	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	未決済残高 (百万円)
関連会社	富士通クライアントコンピューティング㈱	当社グループが販売するシステム商談等に含まれるパソコンの製造委託	仕入高、パソコンの製造委託	167,412	49,187

(注) 記載した取引は公正な価格をベースにした取引条件となっております。

17. 後発事象

当社は、2020年1月30日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。

- ・取得対象株式の種類 : 当社普通株式
- ・取得した株式の総数 : 1,267千株
- ・株式の取得価額の総額 : 19,999百万円
- ・取得日 : 2021年1月29日
- ・取得方法 : 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による買付け

なお、同取締役会決議に基づく自己株式の取得は終了いたしました。取得した自己株式の累計は以下のとおりであります。

- ・取得した株式の総数 : 3,699千株
- ・株式の取得価額の総額 : 49,998百万円

2 【その他】

当社は、2020年10月27日開催の取締役会において、2020年9月30日の最終の株主名簿に記載された株主に対し、次のとおり剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

(1) 配当金の総額	20,028百万円
(2) 1株当たりの金額	100円
(3) 支払請求の効力発生日及び支払開始日	2020年11月25日